

SSM-70H リモートアクセスマイク RAM4

リモートアクセスマイク RAM4 (SSM-70H) を無線機に接続することにより、無線通信機能および DSC、AIS、ナビゲーション、GM (グループモニタ) 設定メニューなどの各種機能、PA/ フォグモードなどの機能を遠隔操作できます。各種の情報を表示するフルドットマトリクスディスプレイや、各種機能を割り当てることができるソフトキーで、操作性に優れています。その他、無線機の電源“オン/オフ”、遭難通報を含む全ての DSC 機能に対応しています。RAM4 は、オプションの延長ケーブル“CT-100 (約 7m)”を使用して、約 21m まで延長して使用することができます。

リモートアクセスマイク RAM4 (SSM-70H) の詳しい使用方法は、無線機本体の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称と働き

① Power/VOL ツマミ

長く押しすと、無線機の電源をオン/オフできます。
まわすと、音量を調節できます。

② DIAL/ENT ツマミ

通常の運用画面でまわすと、チャンネルが変わります。メニュー画面でまわすと、メニュー項目が変わります。
押しすと、選択されたメニュー画面が表示されます。

③ SQL スイッチ (スケルチ調節)

押しした後、CH ▲/CH ▼キーで、スケルチのレベルを調節します。

④ 送信スイッチ (PTT)

押しながらマイクに向かって話します。相手の話を聞くときはこのボタンを放します。

⑤ CLEAR/ Om スイッチ

メニュー項目選択中に押しすと選択をキャンセルし、通常の運用画面に戻ります。
押し続けると、各キーの動作をロックできます。再度押し続けると、ロックが解除されます。

⑥ マイク

口元から 1.5cm 程離して、普通の声量で話します。
ノイズキャンセル機能により、周囲の騒音を抑えて明瞭な音声を送信できます。

⑦ ◀/▶ キー

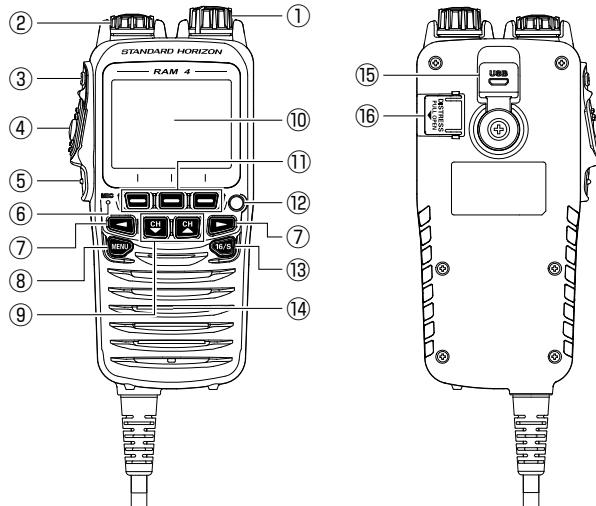
押しすと、ソフトキーに割り当てられた最大 12 種類の機能が切り替わります。
メニュー画面が表示されているときは、メニューアイコンを選択できます。

⑧ MENU キー

メニュー画面が表示されます。

⑨ CH ▼/CH ▲キー

押しすと、チャンネルが変わります。押し続けると、押ししている間チャンネルが変わり続けます。
メニュー画面が表示されているときは、メニュー項目を選択できます。



⑩ ディスプレイ

各種の情報を表示する、フルドットマトリクスディスプレイ (222 × 162 ドット) です。

⑪ ソフトキー

各種機能の選択や設定を行います。
設定メニューで、各ソフトキーの機能割り当てを変更できます。

⑫ ストロボライト

[STROBE] 機能を割り当てたソフトキーを押すと点灯します。
ストロボライトの点灯パターンを下記の操作で変更することができます。

MENU ➡ **SETUP** ➡ **CONFIGURATION** ➡ **STROBE LED**

CONTINUOUS : 点灯し続けます (工場出荷時の設定)
SOS : “SOS” のモールス符号の点灯を繰り返します
BLINK 1 : 早い点滅を繰り返します
BLINK 2 : ゆっくりとした点滅を繰り返します
BLINK 3 : 3 回の点滅を繰り返します

⑬ 16/S キー

押しすと、チャンネルが“16”または、“16”に切り替わる前に使用していたチャンネルに切り替わります。押し続けるとサブチャンネル (工場出荷時の設定はチャンネル“9”) に切り替わります。

⑭ スピーカー

⑮ DATA 端子

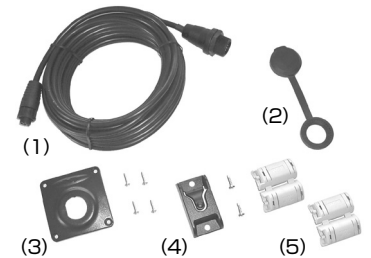
RAM4 (SSM-70H) のファームウェアをアップデートするときに、USB ケーブル (micro USB type B) を接続する端子です。
注意: DATA 端子を使用しないときは、キャップを確実に閉めてください。キャップが開いている場合、防水性は保たれません。

⑯ DISTRESS (遭難通報) キー

遭難通報を送出します。赤色のカバーを上げて、中のボタンを約 3 秒間押し続けると、遭難信号が送出されます。

付属品

- (1) 接続ケーブル (約 7m) (S8101512)
- (2) キャップ (RA052520A)
- (3) 取り付けベース (RA052510A)
ベース取付用ビス (U24312020 × 4 個)
- (4) マイクハンガー (RA0458800)
マイクハンガー取付用ビス (U40412220 × 2 個)
- (5) フェライトコア (L9190212 × 2 個)
- (6) 取扱説明書



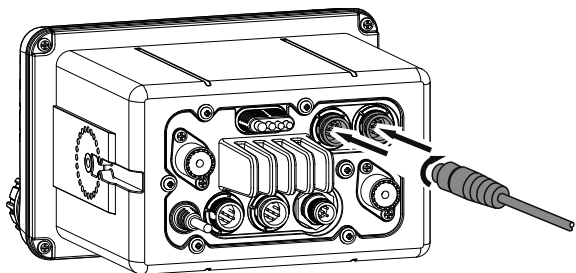
オプション

- CT-100 延長ケーブル (約 7m)
MLS-300 大音量外部スピーカー

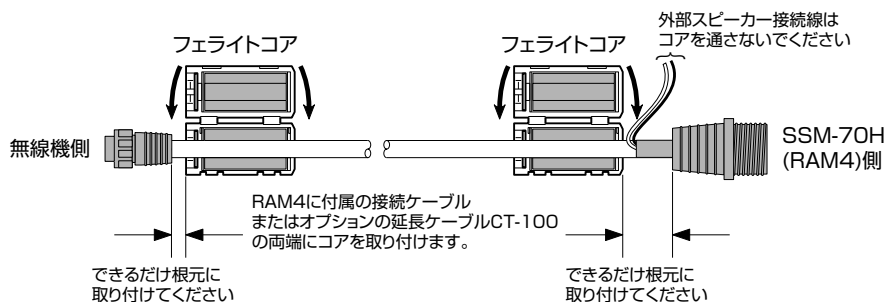
無線機との接続

注意：SSM-70H(RAM4)の取り付け/取り外しは、無線機の電源をオフにしてから行ってください。
無線機またはRAM4が損傷する恐れがあります。

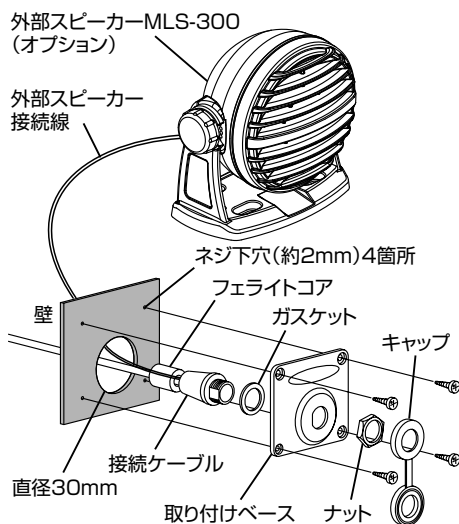
1. 下図を参考に、無線機リアパネルのRAM-1 コネクタ（8ピン）またはRAM-2 コネクタ（8ピン）に、RAM4に付属の接続ケーブルを接続し、プラグのナットをしっかりと手で締めます。



2. 付属の接続ケーブルまたはオプションの延長ケーブルCT-100の両端に、付属の2つのフェライトコアを取り付けます。コアはケーブルの無線機のリアパネル側とSSM-70H側に近いコネクタの根元に取り付けてください。



3. 振動でフェライトコアが開かないように、各フェライトコアにテープを巻きます。
4. 右図を参考に、取り付ける壁に直径30mmの穴を開けて、接続ケーブルを通します。
5. 取り付けベースに、ガスケットを挟んだ延長ケーブルを挿入して、付属のナットで締め付けます。
6. 壁に4つの下穴（直径約2mm）を開けて、付属のネジ4本を使用して壁に取り付けベースを取り付けます。
7. キャップをナットの上にはめ込みます。以上で取り付けは完了です。



定格

電源電圧	13.8VDC（無線機から供給されます）
消費電流	400mA（最大音量出力時、内蔵スピーカー） 550mA（最大音量出力時、外部スピーカー） 200mA（音声無し時）
動作温度範囲	-20℃～+60℃
マイク感度	130mVrms @ 1 kHz Tone with 94 dB(A)
マイクロホンインピーダンス	2k Ω
低周波出力	2.0W @ 8 Ω、THD 10%（内蔵スピーカー） 2.4W @ 4 Ω、THD 10%（外部スピーカー）
ディスプレイサイズ（解像度）	44 × 32mm（222 × 162 ドット）
寸法	63 × 135 × 32.5mm（幅×高さ×奥行）
重量	約 370g

1703E-AS

Printed in Japan

八重洲無線株式会社

